

さいばん通信

J R 東海 労 大 阪 仕 業 検 査 車 両 所 分 会
No. 26 2016. 8. 15
発行責任者 松本 幸一
編集責任者 教 宣 部

10月6日（木）！ 島津さんの本人訴訟、はじまる！！

法廷に管理者が出廷！報告のデタラメが明らかになる！！

1、平野 光彦さんの陳述書（抜粋）

平成26年4月1日17時6分頃、庫0番線において、N700系（改造）新幹線電車（X10編成）の仕業検査を担当していた島津社員は、屋根上作業表示灯の滅灯を行うべきところ、これを行わなかったため、同日17時35分頃、仕業申告詰所において、私は島津社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下の通りです。

[島津社員が、屋根上作業表示灯の滅灯を行わずに断路器「入」要請を行ったことを確認した後、仕業申告詰所にて]

(17:06、断路器操作点検中、庫0番線 X10 編成の①号車運転台担当者が、本来、予備灯切換復位、屋根上作業表示灯扱い、断路器「入」要請の順で作業をするところ、屋根上作業表示灯扱いを抜かし断路器「入」要請を行ったので、断路器扱い担当班長に屋根上作業表示灯を「滅灯」にしていなことを指摘され、屋根上作業表示灯を「滅灯」にする際、助役に班長室の窓ガラス越しに現認されたことを島津本人も確認し、仕業検査を終えて詰所に戻った時指導した。)

平 野：見てたよ。

島 津：見られちゃいましたね。

平 野：手順通り確実に行うように。

島 津：はい、すいませんでした。

2、横田 浩平さんの陳述書（抜粋）

平成26年4月4日22時15分頃、庫0番線において、700系新幹線電車（C12編成）の仕業検査を担当していた島津社員は、台車部検査の際に、増圧シリンダ・骨走防止弁の検査手順を誤ったため、私は島津社員に対して注意指導を行いました。

その際のやりとりは以下の通りです。

[7号車床下にて、台車部検査時]

島 津：コイルバネ積層ゴム、ヨーダンパ、空気バネ、増圧シリンダ・滑走防止弁…。

横 田：あぁー、島津さん、順序が違いますね。

島 津：ええ？

横 田：先に増圧いって、ヨーダンパ、空気バネ、No.2台車は”逆Z”の文字を描くように行くんですよ。

島 津：あぁー、そうか…。

横 田：よろしくお願ひしますね。

次回も続く！！